

# 「たちあっぷ」<sup>®</sup>を正しく お使いいただくために

## 「たちあっぷ」<sup>®</sup>とは…

たちあっぷは、ベッドやお布団などの寝具からの「起き上がり動作」、また、座った状態からの「立ち上がり動作」などを補助する自立支援を目的とした福祉用具です。現在使用しているベッドで利用することができ、また、布団から寝起きしている方も、生活様式を変えることなく安全にQOL（生活の質）やADL（日常生活動作）の維持、向上をさせることができます。

たちあっぷは、床面に置くだけでご使用いただけるという利点がありますが、ネジやクギで固定しないため、床面と平行な方向へかかる力に対して安定しません。ご使用の際は、十分設置状況を確認の上ご使用ください。



たちあっぷ CKA-02 設置例



たちあっぷ CKA-03 設置例



たちあっぷ CKA-02 使用例



CGA-3

CKA-01

CKA-02

CKA-03

CKA-04

CKA-05

CKA-06

## ● 安全ラベル

安全上、特に注意していただきたい項目については、「安全ラベル」として製品に貼り付けています。ラベルがはがれたり、注意内容が見えなくなった場合は、弊社から新しいラベルを取り寄せて貼り直してください。また、製品に添付されている取扱説明書には、設置上、使用上の注意事項が記載されているため必ずお読みいただき、利用者様への説明をお願いします。

## ● たちあっぷ オプション品

- **たちあっぷマット** …… たちあっぷのベース表面をカバーするポリエステル製の洗えるマットです。
- **ベットでとまるくん** …… たちあっぷをベッドサイドに置いて使用する際に、設置の安定度を向上させる部品です。
- **フレームベルト** …… 身体がたちあっぷフレームのすき間に入ることを防ぐ安全カバーです。



# たちあっぷ®の 「設置と使用上のご注意」



●ベッドサイドに置く場合は、たちあっぷとベッドの間にすき間が絶対できないように設置する。

身体をすき間にはさまれて大ケガや死亡につながるおそれがあります。

**警告**



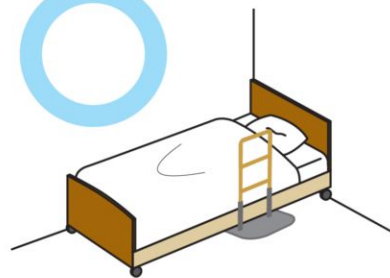
●キャスター付きのベッドでご使用の場合は、絶対にキャスターを固定する。

キャスターにロック機構がある場合は絶対にロックしてください。

ロック機構が無い場合は、キャスターホルダーを使用するなど、絶対にベッドが動かないように固定してください。  
(ベッドは壁に接するように設置すると安定します)

ベッドが固定できないと、使用中にベッドが動いて手すりとの間にすき間が発生するので大変危険です。

**警告**



! ベッドは壁に接するように設置すると安定します



●手すりフレームに頭や手足を絶対に入れない。

窒息や骨折のおそれがあります。

**警告**





# 警告

誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容です。たちあっぷをご使用の際は必ず守ってください。

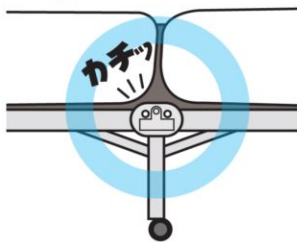


## 警告

●折りたたみベッドで使用する場合は、ベッドの折りたたみ機構を必ずロックして使用する。

ロック機構の無い折りたたみベッドでは使用しないでください。

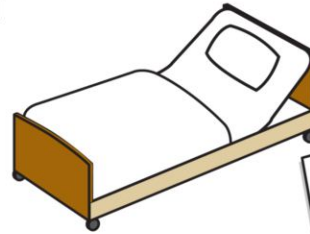
！折りたたみ機構を必ずロックする



## 警告

●電動ベッドでお使いの場合は、電動ベッドの取扱説明書を確認する。

特殊寝台など、たちあっぷが使用できない場合があります。



！電動ベッドの取扱説明書をよくお読みください。



## 警告

●電動ベッドでたちあっぷを使用する場合は、頭や手足が入った状態でベッドを操作すると、はさまれて身体の障害や生命にかかわる事故を発生させるおそれがあるので注意する。

電動ベッドで使用する場合は、ベッドとの間にすき間を作らず、オプション品「たちあっぷフレームベルト」を取り付けてください。「たちあっぷフレームベルト」を取り付けない場合は、利用者様の身体がはさまらない安全な間隔で設置してご使用ください。

！電動ベッドの手元スイッチは、無意識に触れて誤操作しないように置く場所に十分注意してください。



たちあっぷフレームベルト



## 警告

●電動ベッドに装着しているサイドレール、介助バーと組み合わせて使用しない。

組み合わせて使用すると、すき間が発生する等の思わぬ不具合が発生し、首や手足をはさむ事故につながります。



弊社製品と他社製品との組み合わせによる製作物を作らないでください。破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。



●認知症のような予測できない行動をとる・自力で危険な状態から回避することができない利用者は使用しない。  
 ご使用される方の心身の状態や利用環境により、手すりフレームのすき間に身体の一部を入れる可能性があり、場合によっては生命に関わる重大事故につながるおそれがあります。  
 特にベッドの上で予測できない行動をとられる利用者の方や、自力で危険な状態から回避することができない利用者の方につきましては、ご使用を控えていただくか、はさまれ防止の防護具である当社製のオプション品「たちあっぷフレームベルト」のご使用をお願いします。

！重度者（特に介護度4・5）の方が利用する場合は、十分モニタリング、フィッティングを行なった上で使用してください。  
 また、ご使用に適さなくなった場合は、直ちに使用をやめ、医師や介護士、ケアマネジャー等の専門家に相談し、適切な処置を受けてください。



たちあっぷフレームベルト



●ベースや手すりフレームが濡れた状態で使用しない。  
 転倒の原因になるおそれがあります。乾いた布で拭き取ってからご使用ください。



●使用に際しては、利用者の身体の状態により介護者が付き添うなど、安全には十分な配慮をする。  
 利用者の身体状態や利用状況などを考慮し、十分な検討をしてからご使用ください。  
 検討の際は、取扱店やケアマネジャーなどの専門家に相談することもお勧めします。



## 矢崎化工株式会社

■本社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1  
 福祉介護機器部 TEL 054(281)8867 FAX 054(284)0863

介護支援ページ  
**kaigo-web**

<http://www.kaigo-web.info/>

■北海道支店 福祉介護機器課  
 〒072-0007 北海道美幌市東6条北8-2-1  
 TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■仙台支店 福祉介護機器課  
 〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷280  
 TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■関東支店 福祉介護機器課  
 〒373-0823 群馬県太田市西矢島町88  
 TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■東京支店 福祉介護機器課  
 〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-38-3  
 TEL 04(2944)7111 FAX 04(2944)7007

■神奈川支店 福祉介護機器課  
 〒257-0024 神奈川県秦野市名古木3-4  
 TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■静岡支店 福祉介護機器課  
 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1  
 TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■名古屋支店 福祉介護機器課  
 〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池48-2  
 TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■大阪支店 福祉介護機器課  
 〒569-8551 大阪府高槻市大塚町5-1-1  
 TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■広島支店 福祉介護機器課  
 〒738-0042 広島県廿日市市地御前1-7-17  
 TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■高松支店 福祉介護機器課  
 〒761-8058 香川県高松市勤使町227  
 TEL 087(866)6411 FAX 087(867)1916

■九州支店 福祉介護機器課  
 〒820-0702 福岡県飯塚市平塚481-1  
 TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026